

平成25年度

湯沢砂防だより

No.49

平成25年12月13日

国土交通省 湯沢砂防事務所

平成25年度 第1回

大源太川第1号砂防堰堤補強対策検討委員会を開催

10月21日(月)に「大源太川第1号砂防堰堤補強対策検討委員会」を開催しました。

湯沢町を土砂災害から守る基幹堰堤である大源太川第1号砂防堰堤は、長年の経年変化により堤体内部の劣化や漏水等が確認されたことから、堰堤の機能確保のため、湯沢砂防事務所では補強対策工事を実施する予定です。この工法の決定にあたっては、大源太川第1号砂防堰堤が「登録有形文化財」であることや堰堤周辺利用が盛んであることなど、対策工事の実施にあたっては配慮が必要であることから、砂防技術や文化財に関する学識経験者、地域の有識者の方々からなる委員会を設立し、補強対策案を審議していただきます。

委員会は今回が初開催となり、補強対策工法案の概要説明、砂防堰堤の現地視察などを行いました。次回、委員会は来年2月頃に開催し、補強対策工事の実施内容について審議をいただく予定です。

大源太川第1号砂防堰堤は、昭和14年(1939年)に建設された我が国で最初期のアーチ式砂防堰堤で、平成15年(2003年)には国の「登録有形文化財」に、また平成23年(2011年)には土木学会の「土木遺産」に登録されました。また施設周辺は、大源太山をはじめとする豊かな自然と調和した堰堤と湖の景観から「大源太キャニオン」とよばれ、多くの観光客の方々が訪れるなど、地元の重要な観光資源にもなっています。



完成時(昭和14年)



大源太川第1号砂防堰堤



検討委員会の様子



現地視察の様子

「大源太川第1号砂防堰堤補強対策検討委員会」

委員名簿(敬称略、順不同)

委員長	松村和樹	京都府立大学 教授
委員	木村勉	長岡造形大学 教授
委員	内田太郎	国土交通省国土技術政策総合研究所 砂防研究室 主任研究官
委員	上村清隆	湯沢町 町長
委員	小林庄一	湯沢町観光協会 会長
委員	武井光伸	魚沼漁業協同組合 理事 土樽分会長
委員	綱川浩章	湯沢砂防事務所長